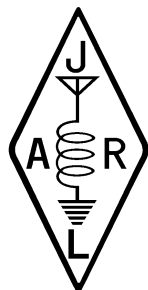


社団法人 日本アマチュア無線連盟

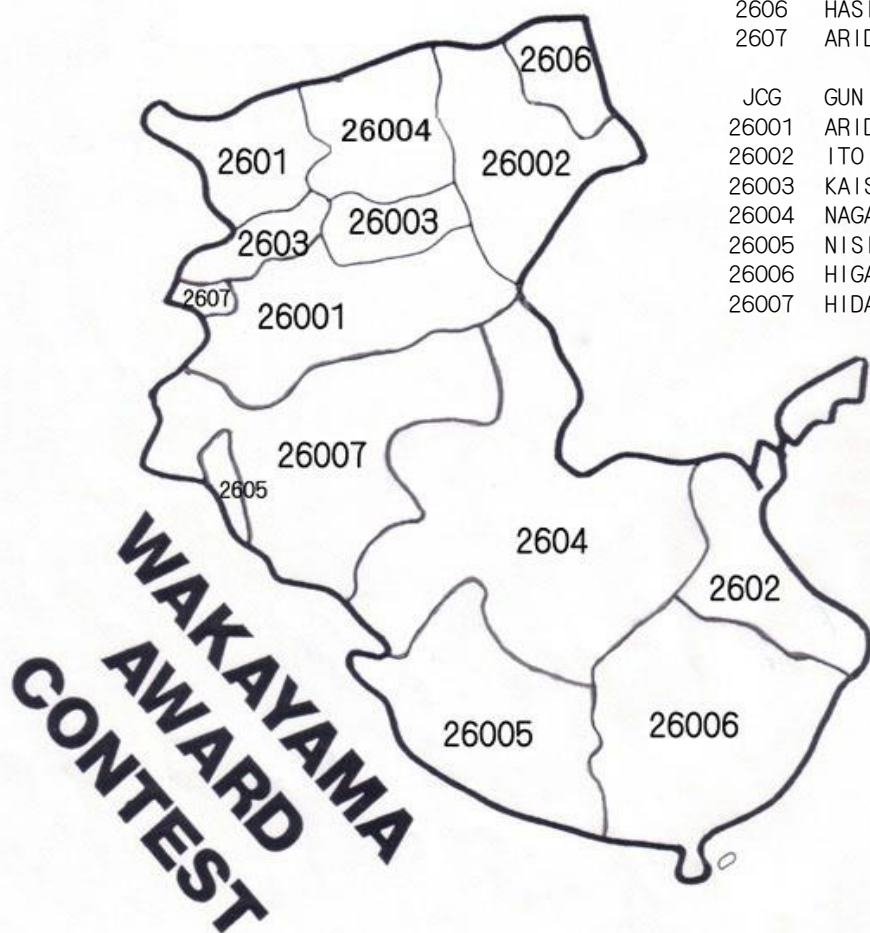


# 和歌山県支部報

2001. 2

|      |          |
|------|----------|
| JCC  | CITY     |
| 2601 | WAKAYAMA |
| 2602 | SHINGU   |
| 2603 | KAINAN   |
| 2604 | TANABE   |
| 2605 | GOBOU    |
| 2606 | HASIMOTO |
| 2607 | ARIDA    |

|       |            |
|-------|------------|
| JCG   | GUN        |
| 26001 | ARIDA      |
| 26002 | ITO        |
| 26003 | KAISOU     |
| 26004 | NAGA       |
| 26005 | NISIMURO   |
| 26006 | HIGASIMURO |
| 26007 | HIDAKA     |



# 支部大会・ハムの集いのご案内

JARL和歌山県支部

新世紀は、改革の始まりでしょうか、政府の省庁再編、JARLの組織改革、パソコンの普及、携帯電話でのインターネット、「アマチュアは進歩的であること」ごとく、時代の波に乗り遅れないようにしませんか。

今回の講演テーマは電子QSLです。

**日 時 平成13年2月18日（日）**

10：00ハムの集い 13：00支部大会

**場 所 和歌山ビッグ愛 5F 502・503 会議室**

和歌山市手平2丁目1-2 TEL073-435-5200

---

## 平成12年度JARL和歌山県支部大会

- (1) 開会の辞
- (2) 支部長挨拶
- (3) 来賓挨拶
- (4) 平成11年度行事報告・同決算報告
- (5) 平成12年度中間報告
- (6) 平成13年度行事計画・同予算説明
- (7) 評議員現状報告
- (8) 監査指導委員長現状報告
- (9) 第12回和歌山コンテスト入賞者紹介
- (10) 和歌山アワード発行状況報告
- (11) 非常通信訓練結果報告
- (12) 意見交換 その他
- (13) 閉会の辞

## ご 挨拶

日本アマチュア無線連盟  
和歌山県支部  
支部長 勝本 健

21世紀を迎えて、皆様方には益々ご隆昌のことゝお喜び申し上げます。  
日頃はJARL和歌山県支部の各種活動に対して、深いご理解と暖かいご支援やご協力を賜わり、心から感謝すると共に厚くお礼申し上げます。

さて、過去の「産業革命」が生産現場の機械化などに一大変化を及ぼした如く、20世紀に始まった「通信」と「コンピューター」も、私達の情報伝達手段に大きな変化を与えました。

日頃から、私達アマチュア無線家はこの両分野について趣味として馴染み、今なお発展しつつある現状の真っ直中にいます。

更に、政府が「IT革命」を命題として掲げたように、今世紀はより新しく面白いことが起こるでしょう。

このような時代背景の中で、私達のアマチュア無線にもコンピューターは必要不可欠となり、通信形態への導入は勿論のこと、ログや各種書類なども次第にペーパーレス化されて大きく変わりつつあります。

一方、中央省庁などの再編をはじめ、JARLとしても会員減少、予算削減、組織改革など数多くの難問題が山積しています。

昨年の選挙で理事や評議員の定数削減をはじめ、各地方事務局の閉鎖などが既に実施に移されました。

また、来年度は更に支部費の削減や、再来年度は現在の支部が地方本部に一本化される計画も具体化されつつあります。

しかし、このような難局にあっても、私は支部長として役員の方々と一緒に知恵と汗を出し、地道な支部活動を続けたいと願っていますので、どうか皆様方のより一層のご支援とご協力をお願いする次第です。

なお、最後になりましたが、皆様方の益々のご活躍をお祈りします。

## ご 挨拶

(社) 日本アマチュア無線連盟  
評議員 後藤 太栄  
( J H 3 G A H )

21世紀が始まりました、皆さま如何がお過ごしですか。

この機会に私のHAMライフを私なりに振り返って見ました。

SWLを始めた1960年代は夢の時代でした。見るものすべてが夢のようであこがれの的でした。

開局した1970年代はアマチュア無線界の発展期で毎年毎年倍々ゲームで仲間が増え、高価でしたが優秀な市販の機械も簡単に手にはいるようになってきました。

1980年代、少しHAMの数が増えすぎた感もありましたが、すべての電子技術がまだアマチュアの手の届くところにあり、新しい分野に世界中のHAMが夢中になっていました。

1990年代は社会の仕組みや技術がドッグイヤーで進み、アマチュア無線のあり方も大きく変わってきたと感じていました。

2000年代の今、我々を育ててくれた大切な組織、JARLのあり方が内部からも社会からも問われています。

時代の変化に対応するため、組織のあり方を大きく変える必要があります。

そのためには我々会員が社団法人である連盟の社員であるという自覚を持って自らが変わらなければならないと思います。

たとえば連盟が会員に一方的にサービスを提供するのではなく、会員がボランティアで行えることは自ら率先して取り組んでいく。そのようなドラスティックな変化を受け入れなければHAMとしての趣味を十分楽しめる環境を失ってしまうのではないかという危惧を覚えます。

今、我々に出来ることは初心に戻ってHAMを楽しむこと、そのことが21世紀の礎を築いていくのだと確信しています。

アマチュアのレベルを超えた技術が生活の中にどんどん入ってくる時代、そんな時代にこそ初心に、そして基本に戻ることが肝要だと存じます。

皆さま、今後とも一緒にHAMを楽しもうではありませんか。

# ごあいさつ

和歌山県監査指導委員会  
委員長 JA3ESL 伊藤嘉計

何時だったか記憶に残っていませんが、「2000年は(ガ)で始まる四文字であり、2001年は(タ)で始まる四文字である」そんな、元世界銀行人事カウンセラーで、ナカノヒロミさんというかたが言われた事を思い出しました。

「ガ」で始まる四文字はガンバル、「タ」で始まる四文字はタノシムとの事で2001年は大いに楽しみたいものです、人それぞれ楽しむ方法も違うでしょうが、我々HAMにとってアマチュア無線が揚げられます。

何時までたっても無くならないのが、不法局・違法局の出現です。心無い人に依って楽しみが奪われ、アマチュア無線人口減少の一因になっている事は皆様も周知の事と思います、例えが良くないかもしれませんが石川五右衛門の「浜の真砂はつきるとも…」のような事かもしれません。

不法局・違法局の問題も監査指導委員会として頑張っていますが、なかなか目にみえる効果が上がっていないのが現状で、不法局・違法局については、電波法80条にもありますが、我々ももっと積極的に活動をしなければと思います、その実態を文章で総合通信局(旧電監)に沢山報告すれば、重い腰を上げるはずで、楽しめるアマチュア無線を続けられる様にしませんか。

## 平成11年度事業報告

- 平成11年4月4日 第11回和歌山コンテスト
- 5月16日 支部役員会・クラブ代表者会議
- 6月12・13日 関西ハムの祭典（関西6支部）
- 7月20日 上級ハム講習会《大阪》（6支部）
- 8月1日 SSTV／RTTY講習会  
《大阪》（関西6支部共催）
- 8月8日 第3回和歌山県支部非常通信訓練
- 8月29日 CW・DXミーティング  
“ハムの英語”《和歌山》（関西6支部）
- 11月21日 ニューオペレーターセミナー  
《淡輪》（関西6支部）
- 11月28日 支部役員会・クラブ代表者会議
- 12月5日 年末の集い《大阪》（関西6支部）
- 平成12年2月13日 支部大会・ハムの集い
- 2月20日 ハムのための“パソコン”教室  
《尼崎》（関西6支部）
- 3月5日 支部役員会

## 平成12年度事業報告

- 平成12年4月2日 第12回和歌山コンテスト
- 5月14日 支部役員会・クラブ代表者会議
- 6月10・11日 関西ハムの祭典  
（関西6支部共催）
- 8月6日 第4回和歌山県支部非常通信訓練
- 8月27日 CW・DXミーティング
- 11月26日 支部役員会・クラブ代表者会議
- 平成13年2月11日 支部大会・ハムの集い
- 3月4日 支部役員会

### 平成11年度支部費報告

(平成11年4月1日～平成12年3月31日)

| 収支     | 科 目         | 金 額     |
|--------|-------------|---------|
| 前      | 期 繰 越 金     | 234,230 |
| 収<br>入 | 支 部 費       | 594,000 |
|        | 賞 典 収 入     | 11,520  |
|        | 雑 収 入       | 0       |
|        | 受 取 利 息     | 143     |
|        | 合 計         | 605,663 |
| 支<br>出 | 支 部 大 会 費   | 58,928  |
|        | 会 議 費       | 145,756 |
|        | 催 物 費       | 199,135 |
|        | 渉 外 費       | 2,110   |
|        | 通 信 費       | 27,470  |
|        | 交 通 費       | 0       |
|        | 消 耗 品 費     | 2,180   |
|        | 支 部 報 発 行 費 | 28,460  |
|        | 事 務 印 刷 費   | 0       |
|        | コ ン テ ス ト 費 | 113,003 |
|        | 賞 典 費       | 0       |
|        | 非 常 通 信 費   | 3,820   |
|        | 雑 費         | 4,350   |
| 合 計    | 585,212     |         |
| 次      | 期 繰 越 金     | 254,681 |

### 平成12年度支部費執行額

(平成12年4月1日～12月31日)

| 収支     | 科 目         | 金 額     |
|--------|-------------|---------|
| 前      | 期 繰 越 金     | 254,681 |
| 収<br>入 | 支 部 費       | 541,000 |
|        | 賞 典 収 入     | 0       |
|        | 雑 収 入       | 0       |
|        | 受 取 利 息     | 43      |
|        | 合 計         | 541,043 |
| 支<br>出 | 支 部 大 会 費   | 13,200  |
|        | 会 議 費       | 91,590  |
|        | 催 物 費       | 66,825  |
|        | 渉 外 費       | 0       |
|        | 通 信 費       | 20,560  |
|        | 交 通 費       | 0       |
|        | 消 耗 品 費     | 5,200   |
|        | 支 部 報 発 行 費 | 0       |
|        | 事 務 印 刷 費   | 9,870   |
|        | コ ン テ ス ト 費 | 42,262  |
|        | 賞 典 費       | 0       |
|        | 非 常 通 信 費   | 3,920   |
|        | 雑 費         | 21,625  |
| 合 計    | 275,052     |         |
| 現      | 在 高         | 520,672 |

# 平成13年度事業計画(案)

|             |               |
|-------------|---------------|
| 平成13年4月1日   | 第13回和歌山コンテスト  |
| 平成13年5月20日  | 支部役員会・クラブ代表者会 |
| 平成13年8月26日  | CW・DXミーティング   |
| 平成13年9月9日   | 非常通信訓練        |
| 平成13年11月25日 | 支部役員会・クラブ代表者会 |
| 平成14年2月17日  | 支部大会          |
| 平成14年3月3日   | 支部役員会         |

# 平成13年度支部予算(案)

平成13年4月1日～平成14年3月31日

| 収支     | 科 目         | 金 額     | 摘 要 |
|--------|-------------|---------|-----|
| 収<br>入 | 支 部 費       | 357,000 |     |
|        | 前 期 繰 越 額   |         |     |
|        | 賞 典 収 入     | 5,000   |     |
|        | 雑 収 入       |         |     |
|        | 受 取 利 息     |         |     |
|        | 合 計         | 362,000 |     |
| 支<br>出 | 支 部 大 会 費   | 70,000  |     |
|        | 会 議 費       | 80,000  |     |
|        | 催 物 費       | 90,000  |     |
|        | 渉 外 費       | 1,000   |     |
|        | 通 信 費       | 25,000  |     |
|        | 交 通 費       | 5,000   |     |
|        | 消 耗 品 費     | 1,000   |     |
|        | 支 部 報 発 行 費 | 28,000  |     |
|        | 事 務 印 刷 費   | 2,000   |     |
|        | コ ン テ ス ト 費 | 50,000  |     |
|        | 賞 典 費       | 3,000   |     |
|        | 非 常 通 信 費   | 4,000   |     |
|        | 雑 費         | 3,000   |     |
|        | 合 計         | 362,000 |     |

## 第13回和歌山コンテスト規約

- 主 催 J A R L 和歌山県支部  
日 時 2001年4月1日(日) 09:00~21:00 JST  
参加資格 日本国内のアマチュア無線局及びSWL  
部 門 N:和歌山県内の部 G:和歌山県外の部 S:SWLの部  
種 目 C:シングルバンド電信個人  
P:シングルバンド電信電話個人  
MHC:マルチバンドHF(1.9~28) 電信個人  
MHP:マルチバンドHF(1.9~28) 電信電話個人  
MVC:マルチバンドVUHF(50~1200) 電信個人  
MVP:マルチバンドVUHF(50~1200) 電信電話個人  
XLB:マルチバンド電信電話社団  
SWL:マルチバンド電信電話SWL  
参加部門記号例  
県内1.9MHz 電信⇒N1.9C 県外HFマルチ電信電話⇒GMHP  
県外社団⇒GXLB 県内外共通SWL⇒SWL
- 使用バンド 1.9 3.5 7 14 21 28 50 144 430 1200MHz  
周波数区分 JARLバンドプランによる  
呼び出し方法 和歌山県内局 (電話) CQ和歌山コンテストこちらは県内局J\*3\*\*\*/3  
(電信) CQ WK TEST IN DE J\*3\*\*\*/3  
和歌山県外局 (電話) CQ和歌山コンテストこちらは J\*7\*\*\*/7  
(電信) CQ WK TEST DE J\*7\*\*\*/7
- 交信相手局 和歌山県内局 国内全域 和歌山県外局 和歌山県内局のみ  
コンテストナンバー 和歌山県内局 RS(T)+市・郡ナンバー  
和歌山県外局 RS(T)+都府県支庁ナンバー
- 得 点 1交信を1点とする、SWLは和歌山県内のみを1点とする。  
但し同一バンド内での重複はモードが異なっても得点としない。
- マルチブライヤー 県内局 各バンド毎に都府県支庁(和歌山県を除く)及び和歌山県内の市郡を1マルチとする  
県外局 各バンド毎に和歌山県内の市郡を1マルチとする
- ス コ ア ー 得点合計×マルチ合計
- 提出書類 JARLコンテストログ及びサマリーシート又は、それと同一とみなし得る様式とする  
書類提出期限 2001年4月30日 当日消印有効  
書類提出期限 2001年4月30日 当日消印有効  
書類提出先・問合せ 〒641-8691 和歌山南郵便局私書箱1号  
JARL和歌山県支部コンテスト係  
E-Mail 26@jarl.com
- 賞 状 各部門、種目別にエントリー数が5局以内は1位のみ  
10局未満は2位まで、それ以上は3位まで賞状を発行する。
- 禁止事項等その他 \*JARLコンテスト規約に準じる、 \*エントリーは1局1種目とする  
\*和歌山県内局はマルチバンドで運用しシングルバンドにエントリー出来ます。  
\*和歌山県内JARL登録クラブ構成メンバーはサマリーシートに登録Noとクラブ名を記入下さい、集計不要  
\*移動はコンテストナンバーが変わらない範囲で認める  
\*コンテスト結果が必要な方はSASEを同封して下さい。なお、封筒の大きさは120×235mm(長形3号)とし、¥80切手を貼ること \*移動局に対しては、当該地に移動した事実を証明する公正な第三者の書類等の提出を求める場合がありますので、予め心得ておくこと。 書類等の提出を求める場合がありますので、予め心得ておくこと。 \*副賞「和歌山特産品」はエントリー数得点等により上位より10個+特別賞1個  
県内11 県外11 合計22個とする。



## 第 1 2 回和歌山コンテスト結果

### 県内電信の部 県内電信電話の部

|            |       |            |        |            |       |               |        |
|------------|-------|------------|--------|------------|-------|---------------|--------|
| * 1.9MHZ   |       | * 3.5MHZ   |        | * 50MHZ    |       | * マルチHF       |        |
| ① JH3EZV   | 126   | ① JA3PZM   | 49     | ① JI3VYC/3 | 2,444 | ① JH3QED      | 41,552 |
|            |       |            |        | ② JS3UAB/3 | 1,760 | 2 JR3KUF      | 182    |
| * 3.5MHZ   |       | * 7MHZ     |        | 3 JA3KVM/3 | 1,320 | 3 JM3UOS      | 42     |
| ① JF3EIG   | 3,325 | ① JA3TLL/3 | 24,909 | 4 JA3DF0/3 | 810   |               |        |
|            |       | ② J03MKL/3 | 14,092 | 5 JF30ZF/3 | 45    | * マルチVU       |        |
| * 7MHZ     |       | 3 JA3BPX/3 | 4,104  | 6 JA3AGQ   | 40    | ① JN3DMJ/3    | 3,168  |
| ① JN3ANO/3 | 9,810 | 4 JK3UWI/3 | 3,549  |            |       | 2 JF3NIM/3    | 1,272  |
| 2 JF3IYW   | 7,280 | 5 JF3QUE   | 2,013  | * 144MHZ   |       | 3 JL3WUY/3    | 1,248  |
| 3 JA3UJR/3 | 6,760 | 6 JA3BL    | 9      | ① JL3MLS/3 | 2,184 | 4 JR3QVU      | 210    |
|            |       |            |        | ② JE3CS0/3 | 1,314 |               |        |
| * 14MHZ    |       | * 14MHZ    |        | 3 JJ3VPT/3 | 520   | * 社団の部        |        |
| ① JQ3NSU/3 | 8,188 | ① JR3EQG   | 10,150 | 4 JK3TNC   | 200   | ① JR3YSG/3    | 37,772 |
| 2 JA5NSN/3 | 2,400 | ② JA3BYR   | 6,795  | 5 JS3FRA/3 | 189   |               |        |
|            |       | 3 JA3CF    | 6,160  |            |       | * 県内登録クラブの部   |        |
| * 21MHZ    |       | 4 JF3WQY   | 2,208  | * 430MHZ   |       | ① 有田クラブ       | 53,719 |
| ① JM3QML   | 1     | 5 JP3KLJ   | 950    | ① JK3ISC/3 | 1,190 | 2 潮岬ハムクラブ     | 37,772 |
|            |       |            |        | 2 JH3UPQ/3 | 770   | 3 和歌山2mSSB愛好会 | 9,063  |
| * 50MHZ    |       | * 21MHZ    |        | 3 JH3JAS/3 | 688   | 4 民間救援隊       | 392    |
| ① JE3QZV   | 12    | ① JM3DDW/3 | 448    | 4 JE1MPR/3 | 299   |               |        |
|            |       | 2 JM3WIJ/3 | 140    |            |       | *丸付き数字は入賞者。   |        |
| * 144MHZ   |       | * 28MHZ    |        | * 1200MHZ  |       | *同点の場合最終交信時間  |        |
| ① JE3ORT/3 | 260   | ① JM3JJW   | 2      | ① JF3HLS/3 | 250   | の早い者を上位とする。   |        |

#### 【コンテスト結果：入賞取り消し告知】

失格 J N 3 F P V 2 部門ログ提出

木下誠司さん（JM1TUUYおよびJJφHIP 同一免許人）は、下記の理由により、和歌山コンテストの1999年度は「入賞取り消し」、2000年度は「失格」とします

★正しい免許証・免許状など資料の再提出に応じず。

★ログの不実記載。（虚偽の交信を記載）

★違反事実に対し全く反省なし。

なお、入賞取り消しに伴う他局の順位繰り上げは行わない。

また、本人については3年間、和歌山コンテストの入賞を認めない。

## WAKAYAMA AWARD 規定

下記の様に和歌山県内の市町村から各1枚のQSLカードを取得する。

- 1) Excellent 賞：50市町村
- 2) A 賞：7市
- 3) B 賞：7郡
- 4) C 賞：36町
- 5) D 賞：7村

特記：シングルバンド シングルモードのみ特記する。

申請方法：JARL制定のAward申請書及びカードリストを使用し、  
JARL会員2名のGCRを受け、手数料をそえて申請する。  
なお、カードを直接送付しないこと。

手数料：郵便小為替にて、1賞のみは500円、複数賞を同時に申請する場合は  
初の1賞が500円、その他は1賞増す毎に300円ずつ加算する。

その他：市町村名の変更や増減が行われた場合は、それらの施行日をもって  
本規定も改定されるものとする。

申請先：〒641-8799 和歌山南郵便局私書箱1号  
JARL和歌山県支部Award係

問合せ先：同上（SASEに限る）

発行者：JARL和歌山県支部

### 和歌山縣市町村リスト（順不同）

#### 【市】

和歌山市 橋本市 海南市 田辺市 新宮市 御坊市 有田市

#### 【町】

有田郡： 広川町 湯浅町 金屋町 吉備町 清水町  
伊都郡： 九度山町 高野口町 かつらぎ町 高野町  
海草郡： 下津町 野上町 美里町  
那賀郡： 岩出町 貴志川町 粉河町 那賀町 打田町 桃山町  
西牟婁郡： 上富田町 串本町 白浜町 すさみ町 中辺路町 日置川町  
東牟婁郡： 熊野川町 那智勝浦町 古座川町 太地町 古座町 本宮町  
日高郡： 南部町 日高町 美浜町 由良町 印南町 川辺町

#### 【村】

伊都郡： 花園村  
西牟婁郡： 大塔村  
東牟婁郡： 北山村  
日高郡： 中津村 南部川村 美山村 竜神村

# 和歌山アワード発行状況

アワード委員会

平成12年1月1日～12月31日

|            |     |        |       |            |     |        |                |
|------------|-----|--------|-------|------------|-----|--------|----------------|
| Excellent賞 | 41  | JA3CRJ | 堀口益吉  | 7MHz-SSB   |     |        |                |
|            | 42  | JE3TFD | 大内喜代高 | 7MHz-SSB   | 43  | JL6XJB | 工藤ケイ子 7MHz-SSB |
| A賞         | 148 | JL1BTJ | 石井康生  | 7MHz-SSB   | 153 | JN6SKN | 松元重昭 7MHz-SSB  |
|            | 149 | JJ6QPW | 印南俊夫  |            | 154 | JE7AON | 根本康宏 7MHz-SSB  |
|            | 150 | JL3FMR | 中山康弘  |            | 155 | JA1DXU | 本間祐弘 7MHz-SSB  |
|            | 151 | JO6QAW | 河原敬市  | 7MHz-SSB   | 156 | JA3QVV | 森本茂次 7MHz-SSB  |
|            | 152 | JA1ECU | 井上昭朗  | 7MHz-SSB   | 157 | JA4TI  | 福井重雄           |
| B賞         | 104 | JS2KDD | 馬場巖   | 430MHz-SSB | 109 | JN6SKN | 松元重昭 7MHz-SSB  |
|            | 105 | JH3JAS | 高野和幸  |            | 110 | JE7AON | 根本康宏 7MHz-SSB  |
|            | 106 | JL3FMR | 中山康弘  |            | 111 | JA1DXU | 本間祐弘 7MHz-SSB  |
|            | 107 | TL2OYY | 小黒俊広  | 7MHz-SSB   | 112 | JA3QVV | 森本茂次 7MHz-SSB  |
|            | 108 | JA1ECU | 井上昭朗  | 7MHz-SSB   | 113 | TN2JZT | 本田紀之 7MHz-SSB  |
| C賞・D賞      |     |        | 申請なし  |            |     |        |                |

## 県支部登録クラブ

(平成12年度)

| 登録番号    | 名称              | 代表者   | コールサイン |
|---------|-----------------|-------|--------|
| 26-1-01 | はまゆうアマチュア無線クラブ  | 古久保恭一 | JA3CHT |
| 26-1-02 | 有田アマチュア無線クラブ    | 岩崎 好宏 | JA3CF  |
| 26-1-03 | 和歌山虎伏アマチュア無線クラブ | 伊藤 嘉計 | JA3ESL |
| 26-1-06 | 紀州弁慶アマチュア無線クラブ  | 岩本 雅雄 | JR3VMV |
| 26-1-08 | 橋本市アマチュア無線クラブ   | 西川 恵章 | JR3AIP |
| 26-1-11 | クラブ高野口          | 松下 意彦 | JR3GWM |
| 26-1-12 | ハム高野山クラブ        | 中尾 勲  | JR3TPS |
| 26-1-14 | かつらぎアマチュア無線クラブ  | 林 耕三  | JG3BDO |
| 26-1-16 | JARLハムクラブ新宮     | 中尾 亨義 | JQ3LQS |
| 26-1-17 | 潮岬ハムクラブ         | 南部 清  | JE3AIU |
| 26-1-18 | 紀州路田辺ハムクラブ      | 鈴木 博雄 | JA3RPY |
| 26-2-02 | 桐蔭高校アマチュア無線クラブ  | 濱出 省三 | JA3EJS |
| 26-4-01 | 和歌山葵クラブ         | 廣井五十二 | JA3EQC |
| 26-4-03 | オールデイ紀の國        | 前谷 昌男 | JF3IVR |
| 26-4-04 | 紀南ハムクラブ         | 立花 昇  | JR3XKN |
| 26-4-06 | 和歌山クラブ          | 村井 亘  | JA3BX  |
| 26-4-09 | 和歌山ユニオンクラブ      | 富永 賢  | JJ3MGL |
| 26-4-19 | 和歌山楽遊倶楽部        | 北原 芳晃 | JO3TIO |
| 26-4-21 | ARDFわかやまクラブ     | 臼井 貞行 | JR3RXM |
| 26-4-22 | 和歌山2mSSB愛好会     | 田中 将夫 | JF3NIM |
| 26-4-23 | 和歌山民間救援隊ハムクラブ   | 池上 和彦 | JR3KUF |
| 26-4-24 | JASC和歌山         | 鍛台 幸雄 | JH3MRB |
| 26-4-25 | アマチュア無線南海クラブ    | 浅井 章寛 | JA3BFS |

J A R L 和歌山県支部役員名簿

平成 12 年 9 月 1 日現在

| 役職名                   | コールサイン      | 氏 名   | 郵便番号      | 住 所・電話番号                              |
|-----------------------|-------------|-------|-----------|---------------------------------------|
| 支部長<br>(総括)           | J H 3 E Z V | 勝本 健  | 〒640-8482 | 和歌山市六十谷 1353-14<br>TEL 073-461-3232   |
| 副支部長<br>(和歌山・教育・技術指導) | J A 3 E Q C | 廣井五十二 | 〒641-0036 | 和歌山市西浜 1009-8<br>TEL 073-445-2889     |
| 会計幹事<br>(有田・会計)       | J H 3 Q E D | 上田 展史 | 〒649-0431 | 有田市宮原町畑 1086-8<br>TEL 0737-88-8226    |
| 総務幹事<br>(海南・広報・会報)    | J F 3 N I M | 田中 将夫 | 〒642-0001 | 海南市船尾 237<br>TEL 073-482-3202         |
| 常任幹事<br>(和歌山・企画・渉外)   | J R 3 R X M | 臼井 貞行 | 〒640-8306 | 和歌山市出島 121<br>TEL 073-471-2390        |
| 常任幹事<br>(和歌山・非常通信)    | J R 3 K U F | 池上 和彦 | 〒641-0062 | 和歌山市雑賀崎 6-48<br>TEL 073-448-2356      |
| 常任幹事<br>(和歌山・コンテスト)   | J A 3 W R V | 梅本 教正 | 〒641-0045 | 和歌山市堀止西 2-2-14<br>TEL 073-426-0118    |
| 常任幹事<br>(和歌山・コンテスト)   | J R 3 Q V U | 大野木 喬 | 〒640-8435 | 和歌山市古屋 68-27<br>TEL 073-451-5828      |
| 常任幹事<br>(和歌山・ARDF)    | J O 3 T I O | 北原 芳晃 | 〒640-0331 | 和歌山市吉原 758<br>TEL 073-479-0372        |
| 常任幹事<br>(伊都)          | J L 3 O Q V | 大谷 和信 | 〒648-0211 | 伊都郡高野町高野山 507-2<br>TEL 0736-56-4604   |
| 常任幹事<br>(橋本・伊都)       | J R 3 G W M | 松下 意彦 | 〒649-7205 | 伊都郡高野口町名倉 1091<br>TEL 0736-42-5128    |
| 常任幹事<br>(那賀)          | J A 3 M W N | 松村 邦宏 | 〒649-6285 | 那賀郡岩出町山 64-7<br>TEL 0736-69-2162      |
| 常任幹事<br>(海草・コンテスト)    | J F 3 I V R | 前谷 昌男 | 〒640-1103 | 海草郡野上町吉野 164<br>TEL 073-489-2079      |
| 常任幹事<br>(有田・アワード)     | J R 3 E Q G | 辻村 光司 | 〒649-0301 | 有田市下中島 48-3<br>TEL 0737-88-5332       |
| 常任幹事<br>(御坊・日高)       | J A 3 C H T | 古久保恭一 | 〒644-0002 | 御坊市園 377-3<br>TEL 0738-22-6955        |
| 常任幹事<br>(田辺・非常通信)     | J E 3 G O N | 池上 賢  | 〒646-0003 | 田辺市中万呂 471-1<br>TEL 0739-25-5650      |
| 常任幹事<br>(西牟婁・非常通信)    | J E 3 A I U | 南部 清  | 〒649-3502 | 西牟婁郡串本町潮岬 3548-31<br>TEL 0735-62-0481 |
| 常任幹事<br>(新宮・東牟婁)      | J A 3 B P X | 岡崎 悌  | 〒647-0071 | 新宮市佐野 1730-13<br>TEL 0735-31-6221     |
| 相談役                   | J A 3 B L   | 笹井 美秋 | 〒641-0012 | 和歌山市紀三井寺 678<br>TEL 073-444-3896      |
| 監査指導<br>委員長           | J A 3 E S L | 伊藤 嘉計 | 〒640-8404 | 和歌山市湊 3155<br>TEL 073-424-3410        |